



## 当日の進行と講師陣

### 【シンポジウム】

- |   |       |             |                                |         |
|---|-------|-------------|--------------------------------|---------|
| 1 | 開会の挨拶 | 13:30~13:35 | プロジェクトマネジメント学会 九州支部長           | 朝稲 啓太 氏 |
| 2 | 基調講演  | 13:35~14:25 | プロジェクトマネジメント学会本部 理事<br>富士通株式会社 | 木脇 秀己 氏 |

◆シェア 0%を 60%に変えるシステム提案 -今を生きる PM の要件を探る-

「情報社会」と呼ばれる、新しい情報利用環境の展開が進んでいる。この環境下での情報システムに対する期待も、多様化、複雑化し、これを構築する Sier にも新たな対応が求められている。社会や企業の革新を支え、新たな利益創造を確実にする情報システムの構築には、これまでの問題、課題を理解し、イノベーションを意識した提案力が求められている。革新的提案力を持った Sier を実現するのは、その行動の中心にある優れた PM である。本講演では、25 年間リースシステム開発に従事し「0%であった大手リース会社からの受注を業界シェア 60%にまで伸ばした」経験から、多くの成功、失敗体験を踏むことで「今を生きる PM の要件」を提案する。PM が直面する課題にもその経験値から解決のヒントを手繰る。

☆☆☆ 休憩 ☆☆☆ 14:25~14:40

- |   |       |             |  |  |
|---|-------|-------------|--|--|
| 3 | 研究会報告 | 14:40~16:10 |  |  |
|---|-------|-------------|--|--|

◆TOC-WGの紹介 プロジェクトマネジメント学会 九州支部幹事 隅田 重信氏  
TOC-WG に関する取組み状況  
九州支部における TOC-WG に関する取組み状況を振り返り、その成果と今後の課題について概観する。

◆TOC-WGの紹介 プロジェクトマネジメント学会 九州支部会員 大場 輝幸氏  
TOC-WGにて学習したスキルでCCPMを現場へ適用した事例  
TOC-WGの取組みで導かれた結果から、CCPMを実際の現場プロジェクトへ適用した事例について紹介します。チームメンバーへの働きかけ等導入における工夫やマネジメント方法および、一部の工程でも適用効果があることを紹介します。

◆TRIZ-WGの紹介 プロジェクトマネジメント学会 九州支部副支部長 廣田 豊彦氏  
ITプロジェクトのプロセス改善-TRIZをベースとしたアプローチ  
あるITプロジェクトで発生した様々な問題に関して、ワーキンググループで議論しました。その結果、TRIZの矛盾マトリックスに記載された発明原理から、それぞれの場面に対する解決のヒントが得られました。発散した議論の収束の方法、そして TRIZ の適用と発明原理の活用について紹介します。

☆☆☆ 休憩 ☆☆☆ 16:10~16:20

- |   |      |             |  |  |
|---|------|-------------|--|--|
| 4 | 事例紹介 | 16:20~17:40 |  |  |
|---|------|-------------|--|--|

◆ TOC 事例紹介 マツダ株式会社 木谷 昭博氏  
TECHNOLOGY BREAKTHROUGH BY OPERATION BREAKTHROUGH  
マツダは革新的な新世代技術「SKYACTIV TECHNOLOGY (スカイアクティブ テクノロジー)」を搭載したデミオ、アクセラ、アテンザ、CX-5 を世に送り出している。このマツダの命運をかけた開発において、技術的な革新だけでなく、マネジメントの革新にも挑戦してきた。これらの大規模開発に CCPM を適用したマネジメント革新の経緯や、その効果を紹介する。また、いかにマネジメントが動いたか、いかにマルチタスクに対処したか、どのように定着させたかを実践者自らが明らかにする。

◆ TRIZ 事例紹介 ソニー株式会社 池田 昭彦氏  
創造的問題解決法 (TRIZ) - 企業での活用と大学教育  
「発想力は才能である」、従来のそういった考えに対して発想力は方法論として学び磨くことができるという創造的問題解決法 TRIZ の概要を解説します。また 10 年間の活動実績に基づく、企業での導入課題に加えて大学教育での事例も紹介します。

- |   |       |             |                       |         |
|---|-------|-------------|-----------------------|---------|
| 5 | 閉会の挨拶 | 17:40~17:50 | プロジェクトマネジメント学会 九州副支部長 | 片峯 恵一 氏 |
|---|-------|-------------|-----------------------|---------|

### 【交流会】

18:00~19:30 \*立食式で軽食やドリンクをお楽しみいただきながら、交歓ください。  
場所:2階 食事スペース